

6 S活動 Eグループ 2023年度活動報告

2024/4/18

Eグループ活動内容

・活動場所

- ▶ 北棟 2 階 技術開発部事務所・実験室
- ▶ 北棟 1 階 階段・玄関、恒温槽およびその周辺

Eグループ活動内容（2023年度）

・年間活動指標と基本方針

作業効率と見栄えが良い実験室をつくる

- ▶ 実験室での作業効率を数値化できるレベルで高めるとともに、見た目でも他グループに見劣りしない状態を目指す。
- ▶ メンバー間および事務局との意思疎通を密にし、方向性を共有しながら活動を行う。
- ▶ 他グループの良いところは **T T P**。
徹底 的に パクる
(SGK思草 P86参照)

2S「整理」「整頓」

定期赤札作戦（4月、9月）

年2回、定期的に不用品の整理を行うことにした。

- ▶ 赤札作戦（4月）
元町工場技術倉庫の整理とともに、
実験室の不用品を技術倉庫に移動。
- ▶ 仕掛品メタルラックを整理して容量を確保するとともに、
天板置きを全面禁止に。
→現在に至るまで継続中。



定期赤札作戦（4月、9月）

- ▶ 赤札作戦（9月）
開発品部材棚のコンテナの不用品を整理
→空きスペース コンテナ4個分→9個分に拡大
（9月時点）



部材棚の棚板を増設（4月）

- ▶ コンテナを重ねているため、物を取り出しにくい。
物がコンテナの上からあふれている。
- ▶ 棚の高さをコンテナ1箱分とし、
物理的に段重ねや過剰投入ができないようにした。
→取り出しやすさと見た目が大幅改善。

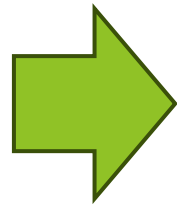


**物理的制約による縛りも
時には有効**



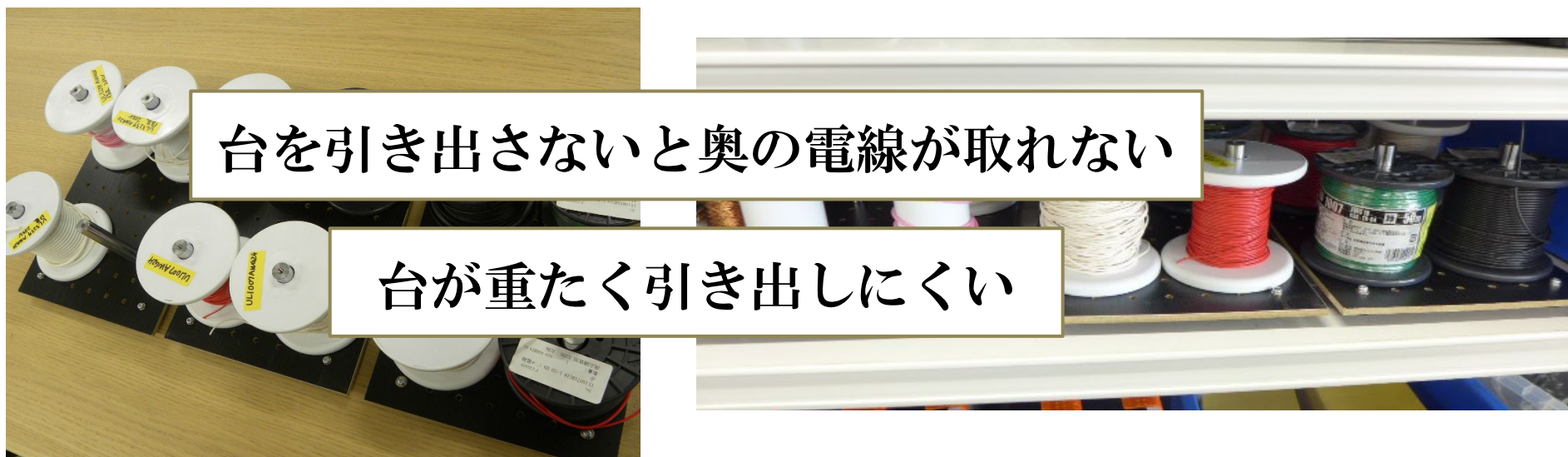
ビニール電線の整理（4月～）

- ▶ 2022年度はジッパー袋にまとめただけで、乱雑にコンテナに入れっぱなし状態
- ▶ 常備する電線を選定し、空ボビンに巻き取りまとめる。雑多な電線は廃棄。



ビニール電線の整理（4月～）

- ▶ さらに、ビニール電線台を作ってボビンをセット。棚から引き出して使うようにした。



→長期試用の結果が良くないため、再検討。

ビニール電線の整理（4月～）

- ▶ 電線台を置く棚の段を、高さのある場所に移動。
引き出さなくても取り出せるようにした。



ACケーブルの整理（5月～）

- ▶ こちらもコンテナに放り込んであるだけの状態。
- ▶ トイレットペーパーの芯を使ってまとめた。

Dグループを **TTP!**

- ▶ コンテナ内にプラダンの仕切りを作成し、縦向きに置いて見やすくした。

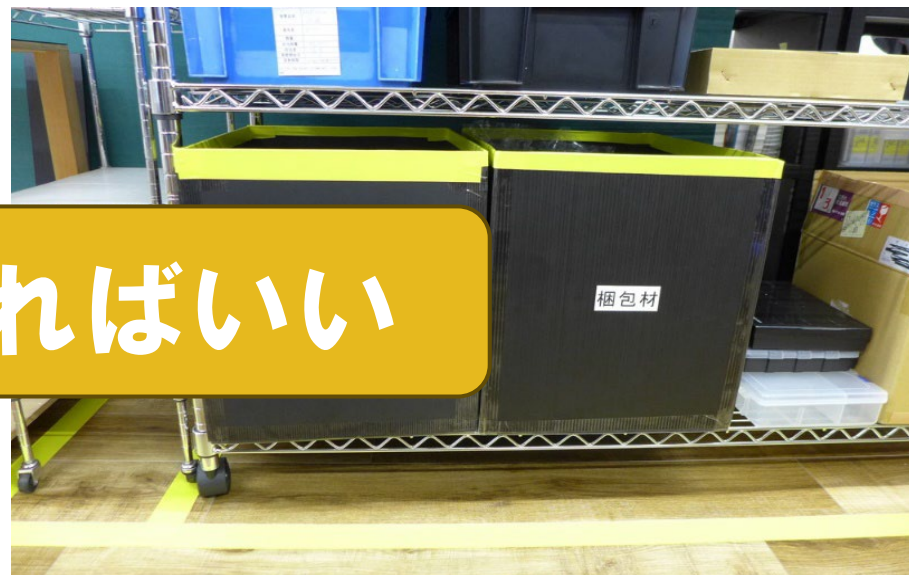


梱包材コンテナの製作（7月）

- ▶ 既存のコンテナの容量が小さく、梱包材があふれて危険。
見た目が汚い。
- ▶ 適当なサイズのコンテナは見当たらない。
- ▶ プラダンで製作。
スペースに無駄なく収まり、軽量で大容量となった。
見た目も大きく改善。

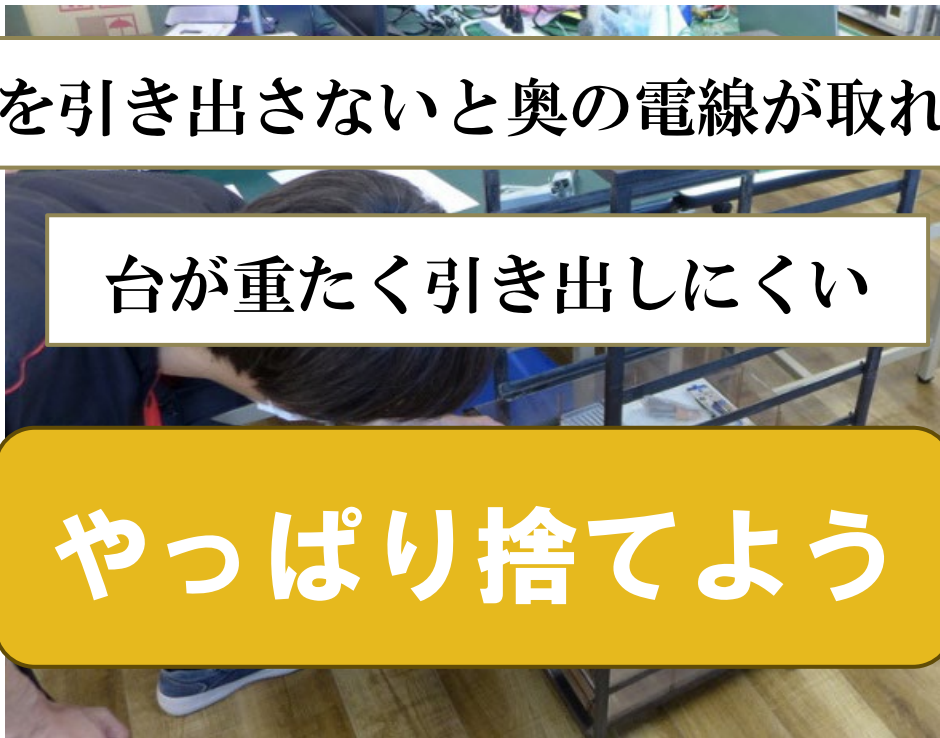


なければ作ればいい



工具キャビネットの収納改善（7月）

- ▶ 工具の選別と姿置きは昨年度から進めてきたが、常用でも不急でもない工具がキャビネット内に雑多に置かれている状態。
- ▶ 仕切り版を置いて取り出しやすくすることを検討。



台を引き出さないと奥の電線が取れない

台が重たく引き出しにくい

やっぱり捨てよう

工具キャビネットの収納改善廃止（2月）

- ▶ キャビネット内に残る工具を改めて選別。
「常用品」と「不急品」に分けた。
（昨年度の複雑な分け方は事実上消滅）
- ▶ 姿置きエリアを増設し、常用品を移動。



ノートPC保管方法（10月～）

- ▶ 事務室の棚の上に平置き。
数が増えてくると収納困難。持ち出しも面倒。
- ▶ 1台ずつナンバリングし、バッグに入れ、
ブックエンドで立てて並べた。
→圧倒的省スペース化、持ち出しやすさ大改革。



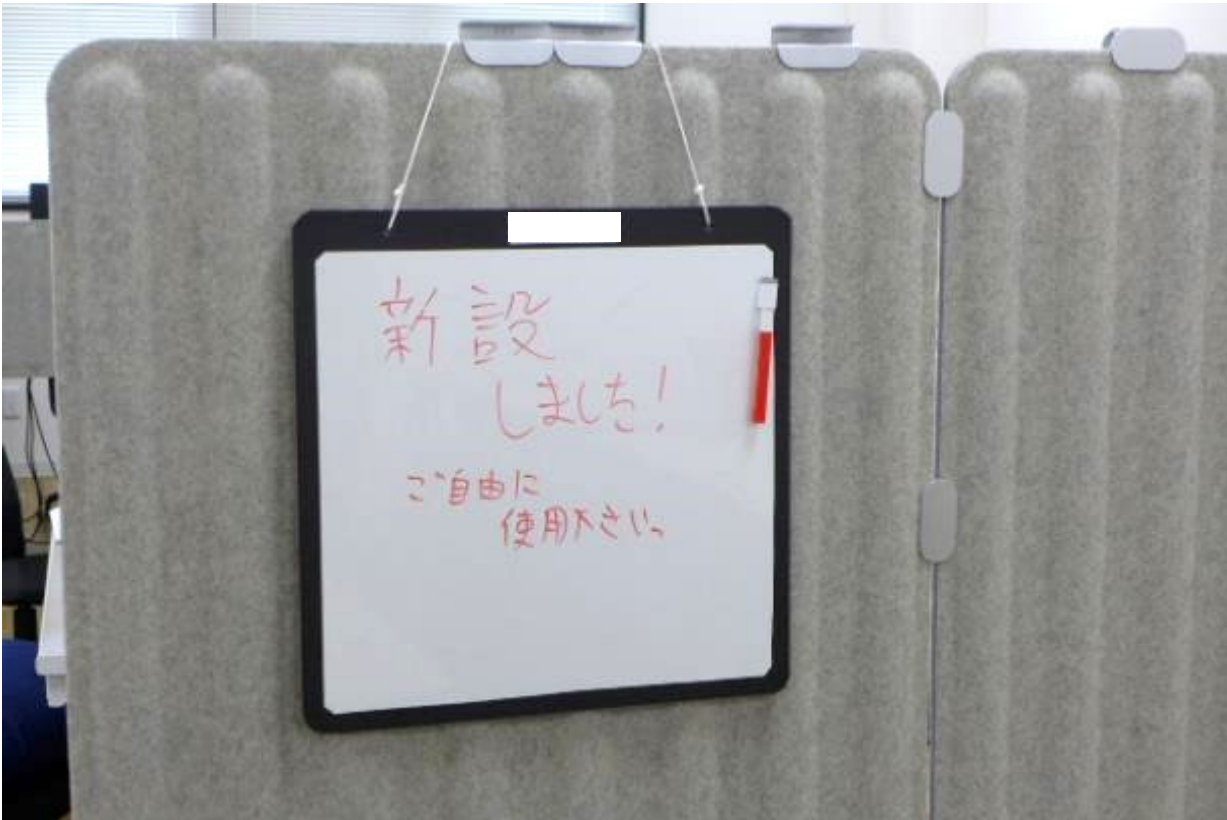
仮置・作業中カード（1月）

- ▶ テンプレはあったが、掲示率が低い。
いちいち印刷しなければならないので面倒だった。
- ▶ ラミネートして実験室に常設。
ホワイトボードマーカーで記入する方式とした。



新しい試み（6月）

- ▶ アイデアやメモを書き留める、持ち出し可能な小型ホワイトボードを製作。
- ▶ 命名：*Idea Board*



3S「清掃」

定期清掃のルール化と実践

- ▶ 毎月清掃に当番制を導入。
- ▶ 清掃箇所を明示してガイドラインを制定。
- ▶ 安全巡回も交代で実施するようにした。

Dグループを **TTP!**

未着手・未達成

- ▶ 半田工具の整理→来季
- ▶ デジカメ関係の整理→来季
- ▶ 実験用部材の整理→電線のみ実施

Eグループ活動内容（2023年度）

・年間活動指標と基本方針

作業効率と見栄えが良い実験室をつくる

- ▶ 実験室での作業効率を数値化できるレベルで高めるとともに、見た目でも他グループに見劣りしない状態を目指す。→**中途だが改善は進んだ**
- ▶ メンバー間および事務局との意思疎通を密にし、方向性を共有しながら活動を行う。→**昨年よりはできた**
- ▶ 他グループの良いところは **T T P**。
→**主にDグループから採用** 徹底的にパクリ
(SGK思草 P86参照)

1/15 6S 活動会議
16:05~
(今期あと2回)

・3回 (今気づいた箇所)

・本が棚の裏から落ちる。(ホ)

→リッパリ棒等を入れる。

・タッポのコード余り(名倉)

→机の下に入れる。

・導電マット交換

→交換申請

② PC 持ち出カード

・正面から見えづらい。
→折曲げて立つようにした。

・持ち出す返却日は要るか?

長期or社外持ち出時のみ記入

長辺側に記入する。

・フォーマット作成

① 姿勢き増設。
キャビネット廃止

・今其月中にやりこむ。

・スパナそろえる。エ申田
メタルラック2段目を空ける。
パネル作る。

1/18 ・メタルラック整理
・工具配置決め

25 月一清掃

2/1 姿勢き作る。

8

15 期末
活動会議

1年間の軌跡

林

床

菰田

・1F

↑マニュアルなし
作業しながら検討。

ありがとうございました